

平成23年度亀山市総合防災訓練の概要について

1 訓練の目的

近年、その発生が最も危惧されている「東海・東南海・南海地震」が発生すると、当市においても震度5強から6弱の強い地震動を受けることが想定されており、いつ起きるかわからない地震災害に対して、日頃より、市民一人ひとりが地震災害発生時に速やかに避難行動ができるよう「市民主導型」の防災訓練を通じて、地域の特性にあった行動を学んでいただき、地域の防災力を高めることを目的として開催いたします。

2 日 時

平成23年10月2日（日） 午前8時00分～12時00分

雨天決行（ただし、気象警報の発令又は、市域に災害が発生した場合は中止）

3 場 所

(1) 主会場

亀山市立川崎小学校

亀山市能褒野町77番地22 電話 0595-85-010

(2) 地域会場

訓練参加各自治会の一時避難場所

4 訓練想定

平成23年10月2日（日）午前8時頃、激しい揺れをともなう地震が発生し、市内全域において震度6弱の地震動が観測された。

地震の発生により、市内各所においては多数の人的被害や家屋の倒壊、土砂崩れなどの甚大な被害が発生している模様である。

また、各地区において数多くの被災者が代表避難所に避難を始めている。

5 訓練の特徴

- (1) 川崎地区自治会連合会を構成する14自治会（2,427世帯）に参画していただき、市民と行政の協働による訓練とする。
- (2) 各自治会長(自主防災会長)の統制により、一時避難場所から徒歩により指定された避難経路を使用して代表避難所(川崎小学校)まで集団避難を行う。

6 訓練内容

(1) 自主防災組織(自治会)の主導による訓練

- ・ 一時避難場所への避難訓練
- ・ 一時避難場所から代表避難所施設までの集団避難訓練

(2) 災害発生時の対応訓練

- ・ 応急救護訓練(AED 操作訓練等)
- ・ 応急担架の作成及び負傷者搬送訓練
- ・ 初期消火訓練(消火器、バケツリレー)
- ・ 地震動体験訓練(三重県地震体験車両)
- ・ 煙体験訓練
- ・ 被害情報収集及び通信訓練(消防団第4分団)

(3) 避難所開設訓練

- ・ 簡易トイレ設置訓練
- ・ テント組立訓練
- ・ 炊き出し訓練
- ・ ボランティアセンター開設訓練・

(4) 防災・減災等展示ブース

- ・ 陸上自衛隊車両展示、災害派遣活動パネル、人命救助機材等装備品展示
- ・ 国土交通省中部地方整備局災害対策車両等の展示
- ・ 三重県による防災啓発
- ・ 耐震診断、家具転倒防止等の展示
- ・ LPガスを使用した発電機等の展示
- ・ 防災関連パネル展示防災グッズ展示
- ・ 消防化学車等の展示

(5) 小学生を対象としたブース

- ・ 亀山式非常用携帯充電器製作（防災減災チャレンジャーの会）
- ・ 子ども防災塾の開催(かめやま防災ネットワーク)
- ・ 親子ぼうさい広場（亀山耐震推進委員会）

(6) その他

- ・ 三重県防災航空隊による救援物資空輸訓練及び孤立者救助訓練